

事業報告書

(自 令和 3年 6月 1日 至 令和 4年 5月 31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人 朝戸医院
- ① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
- ② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
その他
- ③ 基金制度採用 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 鹿児島県大島郡和泊町和泊14番地

(3) 設立認可年月日 平成 3年 8月 22日

(4) 設立登記年月日 平成 3年 9月 2日

(5) 役員及び評議員

氏名	備考

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	朝戸医院	鹿児島県大島郡和泊町和泊14番地	一般病床 19床

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
該当なし		

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 7月23日 令和2年度決算確定

令和 4年 5月30日 令和4年度の事業計画及び収支予算の決定

法人名 : 医療法人 朝戸医院

所在地 : 鹿児島県大島郡和泊町和泊 1 4 番地

※医療法人整理番号

財 産 目 録

(令和 4年 5月 31日現在)

1. 資 産 額	204,084 千円
2. 負 債 額	134,132 千円
3. 純 資 産 額	69,951 千円

(内訳)

(単位 : 千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	68,240
B 固 定 資 産	135,843
C 資 産 合 計 (A+B)	204,084
D 負 債 合 計	134,132
E 純 資 産 (C-D)	69,951

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有 (部分的に賃借))
 建 物 (□法人所有 □賃借 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))

※医療法人整理番号

法人名：医療法人 朝戸医院

所在地：鹿児島県大島郡和泊町和泊14番地

貸借対照表

(令和4年5月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	68,240	I 流動負債	25,904
II 固定資産	135,843	II 固定負債	108,227
1 有形固定資産	120,383	(うち医療機関債)	0
2 無形固定資産	5,514		
3 その他の資産	9,945	負債合計	134,132
(うち保有医療機関債)	0		
		純資産の部	
		科目	金額
		I 出資金	5,000
		II 積立金	64,951
		III 評価・換算差額等	0
		純資産合計	69,951
資産合計	204,084	負債・純資産合計	204,084

※医療法人整理番号

法人名：医療法人 朝戸医院

所在地：鹿児島県大島郡和泊町和泊14番地

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 6月 1日至 令和 4年 5月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	323,060
2 事業費	320,949
本来業務事業利益	2,110
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	2,110
II 事業外収益	1,742
III 事業外費用	459
經常利益	3,394
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	3,394
法人税等	71
当期純利益	3,322

法人名 医療法人 朝戸医院
所在地 鹿児島県大島郡和泊町和泊14番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)
借入金の利率は0%である。

様式6

監事監査報告書

医療法人 朝戸医院
理事長 朝戸 末男 殿

私は、医療法人朝戸医院の令和3会計年度（令和3年6月1日から令和4年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年7月22日

医療法人 朝戸医院

監事 前田 修一